

5. 景観形成の基準

「景観まちづくり推進区域」及び「景観誘導区域」において、景観形成の目標と方針に基づき、以下の項目に関して景観形成の基準を設けています。



■基準の見方

項目等	基準	基準が適用される区域
<p>【基準】 ・景観まちづくり推進区域と景観誘導区域における基準を示しています。</p> <p>【解説】 ・基準の内容に沿った具体的な留意点や解説図を記しています。</p>	<p>建築物の外構</p> <p>○建築物の外構部分は積極的に緑化する。 【解説】定山溪の豊かな自然を地区内で共有するため、建築物の外構部分を積極的に緑化しましょう。</p> <p>建築物の外構部分を積極的に緑化している例</p> <p>○温泉街の街並みのイメージを損なわないよう、敷地内の植栽などは適切な維持管理に努める。</p> <p>植栽するだけでなく維持管理がされている花壇の例 春先には花の植え替えなどをすると景観が美しく保たれる</p>	<p>【区域の適用】 ・基準がどこの区域で適用されるのかを示しています。ただし、「景観まちづくり推進区域」に位置するものでも、『景観誘導区域』の基準に準じるものとします。（※P30 参照）</p> <p>※「景観まちづくり推進区域」において、届出対象行為に該当しない建築物等についても、当該指針の目標・方針を踏まえ、当該基準を尊重するものとします。</p>
<p>【基準】 ・景観誘導区域における基準を示しています。</p>	<p>道路沿い</p> <p>○道路に接する敷地部分は、周囲の花やみどりとの連続性を意識し、効果的な植栽を行う。 【解説】道路沿いの花やみどりがつながることで、街並みの一体感が生まれるとともに、建築物の人工的な印象を和らげる効果が期待できます。 特に、人通りの多い道路沿いでは、周囲の植樹林や隣地に植えられている花や樹木等を意識して同種のものを選定するなど、効果的な植栽を行いましょう。 また、植木鉢などを設置する場合、その色彩や素材は、温泉街のイメージを損なわないよう、周囲の街並みとの調和に配慮したものとしましょう。</p> <p>周囲のみどりとの連続性を確保 効果的な花やみどりによる演出</p> <p>※道路から見える建築物は、人工的な印象を和らげて自然と調和させるため、道路沿いの壁面の前面を積極的に植栽し修景する。</p>	
<p>【項目等】 ・どんな項目に関連する基準なのかを記しています。</p>		

5. 景観形成の基準

(1) みどり

国立公園内にある定山溪の豊かな自然を温泉街でも感じられるよう、積極的にみどりの保全と創出を図ることで、自然環境と調和のとれた景観形成を目指します。

項目等	基準	基準が適用される区域
建築物の外構	<p>○建築物の外構部分は積極的に緑化する。 【解説】定山溪の豊かな自然を地区内で共有するため、建築物の外構部分を積極的に緑化しましょう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>建築物の外構部分を積極的に緑化している例</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p>○温泉街の街並みのイメージを損なわないよう、敷地内の植栽などは適切な維持管理に努める。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>植栽するだけでなく維持管理がされている花壇の例</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>春先には花の植え替えなどを行うと景観が美しく保たれる</p> </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 景観まちづくり推進区域 </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 景観誘導区域 </div> </div>

○道路に接する敷地部分は、周囲の花やみどりの連続性を意識し、効果的な植栽を行う。

【解説】道路沿いの花やみどりがつながることで、街並みの一体感が生まれるとともに、建築物の人工的な印象を和らげる効果が期待できます。

特に、人通りの多い道路沿いでは、周囲の植樹樹や隣地に植えられている花や樹木等を意識して同種のものを選定するなど、効果的な植栽を行いましょ。う。

また、植木鉢などを設置する場合、その色彩や素材は、温泉街のイメージを損なわないよう、周囲の街並みとの調和に配慮したものとしましょ。う。

周囲のみどりととの連続性を確保

効果的な花やみどりによる演出



※道路から見える建築物は、人工的な印象を和らげて自然と調和させるため、道路沿いの壁面の前面を積極的に植栽し修景する。

○指定路線に接する敷地部分に植栽する際は、定山溪の在来種*を積極的に採り入れる。

【解説】定山溪本来の豊かな自然の特長をより身近に感じてもらえるよう、指定路線沿いに植栽する際は、定山溪の在来種（ヤマモミジ、ハウチワカエデ、アカエゾマツ、ムラサキヤシオ、ヤマツツジ、エゾヤマザクラなど）をできる限り選定しましょ。う。



ヤマモミジ



ハウチワカエデ



ヤマツツジ



ムラサキヤシオ


※在来種：昔からその土地に自生する種。

<p>建築物の 出入口周辺 など</p>	<p>○建築物の主要な出入口周辺などは、積極的に花やみどりによる演出を行う。</p> <p>【解説】多くの人々が集まったり、人目につきやすい場所は、地区のイメージを印象付ける上で重要となります。そのため、樹木を植えることや植木鉢などを設置することなどによる演出は、おもてなしや歓迎の雰囲気を醸成することにつながります。また、特にホテルや店舗などでは、そぞろ歩きを楽しむ人々を引き込む効果も期待できます。主要な出入口周辺などを花やみどりにより演出することで、温泉街の街並みの魅力を向上させましょう。</p> <p>また、建築物の出入口へのアプローチなどに植栽を行う際は、定山溪の四季折々の表情を感じられるよう、季節に応じた花や紅葉する樹種などを選定し、季節感を演出しましょう。</p>  <p>建築物の出入口へのアプローチを緑化などで演出している例</p>
<p>溪谷沿い</p>	<p>○溪谷に面した敷地では、周囲のみどりの連続性を意識して緑化及び既存のみどりの保全を行うとともに、対岸や眺望点からの見え方に配慮し、溪谷を魅力的に演出するような工夫を行う。</p> <p>【解説】溪谷沿いに宿泊施設等が立地する中で豊かなみどりが連続していることがこの地区の景観を特徴付けています。このみどりの連続性を保ちつつ、対岸や橋からの眺望を意識し、四季を感じる樹種を選定したり、建築物との調和に配慮した植栽計画とするなど、魅力的な演出を行いましょ。</p>  <p>溪谷沿いに植栽するなど周囲のみどりの連続性を意識</p>

5. 景観形成の基準

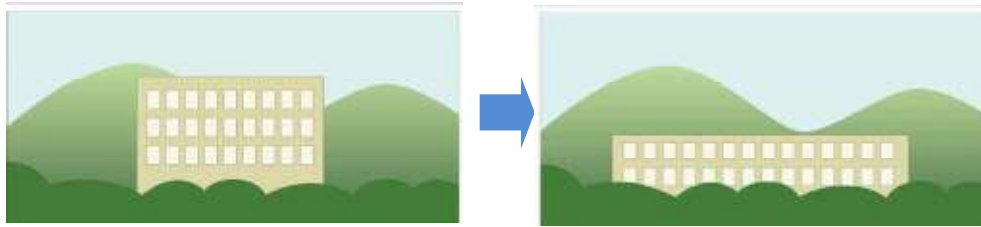
(2) 建築物・工作物

建築物や工作物は、豊平川の溪谷や後背の山並みなどを意識し、色彩や材質などに配慮するとともに、沿道部分のしつらえを工夫することで、誰もが歩きたくなくなる温泉街らしい賑わいとおもてなしの心が感じられる景観形成を目指します。

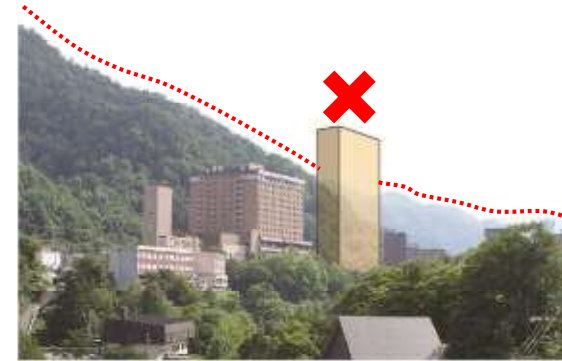
項目等	基準	基準が適用される区域
色彩・形態	<p>○周囲の街並みや背景となる自然と調和するよう、色彩や形態に配慮する。</p> <p>【解説】自然豊かな温泉街としての印象を損なわないよう、建築物や工作物の新築等を行う際は、周囲との調和に配慮し、華美な色彩や突出した形態のものは避けましょう。</p> <div style="text-align: center;">  <p>華美な色彩のものは避ける</p> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #a0c4ff; padding: 5px;">景観まちづくり推進区域</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #ffcc99; padding: 5px;">景観誘導区域</div> </div>
美観の維持	<p>○温泉街の街並みのイメージを損なわないよう、建築物・工作物の周辺を清掃するなど、美観の維持・管理に努める。</p>	

○眺望点からの眺めを意識し、後背の山並みやみどりの連続性に配慮した高さや形態とする。

【解説】眺望点から見える山並みの稜線や、街並みの中にあるみどりと背景となる山のみどりの連続性が保たれることは、豊かな自然にとけ込む温泉街の景観を形成する上で重要です。建築物や工作物の新築等を行う際は、山並みの稜線やみどりの連続性を分断しない高さや規模としたり、これによりがたい場合は、建築物の立面を分節化するなど、眺望点からの眺めを意識した計画としましょう。



周囲の山並みやみどりの連続性を遮らない建物の高さや配置とした例



突出した形態のものは避ける

○建築物・工作物の色彩は、周囲の街並みや背景となる自然に調和したものとなるよう地域のカラーから選定する。また、部分的にアクセントカラーを用いる場合も地域のカラーから選定することとし、これによりがたい場合は彩度の低い色を選定する。(ただし、定山溪地区で多くの人々が地域の象徴だと感じている建築物や工作物の色彩については、この限りではない。)

【解説】自然豊かな定山溪の温泉街の成り立ちを尊重し、これまで形成してきた街並みと調和するよう、基調となる色彩は地域のカラー（P22 参照）から選定しましょう。また、アクセントカラーを用いる場合でも原則として地域のカラーから選定し、それによりがたい場合は、温泉街としての落ち着いた印象を損なわないよう、札幌の景観色 70 色（P22 参照）を用いるなど、鮮やか過ぎる色彩は選定しないようにしましょう。



地域のカラーを採用した街並み



地域の多くの人々が象徴だと感じている岩戸観音堂の朱色

○眺望点から望むことができる溪谷沿いの建築物の屋根は、自然に馴染む色彩とする。

【解説】溪谷沿いに建つ建築物の屋根の色彩は、眺望点からの眺めに大きな影響を与えます。眺望点から望むことができる屋根の色彩は、自然との調和に配慮し、自然公園法に基づく「支笏洞爺国立公園管理計画書」に記載のある焦げ茶色や赤褐色などに準じた、地域のカラー（生チョコ、団栗、蝦夷鹿、墨烏等）を使用しましょう。



自然に馴染む色彩としている屋根の例

<p>低層部のしつ らえ</p>	<p>滞留空間</p>	<p>○指定路線沿いに立地する建築物の1階部分は、低層部のにぎわいの連続性を意識して、歩行者を引き込むような滞留空間を設ける。これによりがたい場合は、開放的なデザインとする。</p> <p>【解説】温泉街の通り沿いに人々が集い、交流し、くつろげる空間を創出することは、にぎわいある景観の形成につながります。にぎわいある温泉街の雰囲気を出すため、宿泊施設や店舗など多くの人が集まる建築物の一階部分には、カフェスペースを設けたりベンチを設置するなど、歩行者を引き込むような滞留空間を設けましょう。また、これによりがたい場合は、ガラス面を多く設け室内の様子がうかがえるよう工夫するなど、開放的なデザインとしましょう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="840 379 1348 762"> </div> <div data-bbox="1361 391 1877 762"> </div> </div> <p>ベンチを設置するなど歩行者を引き込むような滞留空間を設けている例</p> <p>ガラス面を多く設け中の様子がうかがえる開放的なデザインとしている例</p>
<p>材質</p>		<p>○指定路線沿いの建築物の低層部の外観には、できるだけ自然素材を使用する。</p> <p>【解説】多くの人が行き交う指定路線沿いの建築物は、歩行者の視線を意識した質の高い沿道空間を創出するため、自然との調和や温泉街らしい落ち着いた和の雰囲気の演出などに配慮し、低層部の外装材として木や石などの自然素材を用いましょう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="806 1356 1265 1420"> <p>建築物の低層部に石や木などの自然素材を使用している例</p> </div> <div data-bbox="1361 997 1877 1348"> </div> </div>

<p>低層部のしつらえ</p>	<p>装飾等</p>	<p>○指定路線沿いの建築物に使用する装飾等は、街並みとして統一感のあるものとする。</p> <p>【解説】のれんや行灯といった装飾等の色彩や素材等を統一することは、街並みの一体感を演出する上で効果的です。指定路線沿いの建築物で使用する装飾等は、温泉街としての定山溪地区の魅力を創出するよう統一感のあるものとしましょう。</p> <p>また、季節ごとのイベントや行事などを行う際も、その季節に合った装飾等を使用した飾り付けを行い、街並みの一体感を演出しましょう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">定山溪地区の個性を創出するようなサインやのれんの例</p>
-----------------	------------	---

付帯設備
など

○建築物の付帯設備は、道路から見えにくい位置に設置するか、植栽や柵などで目隠しするなど目立たないように工夫する。



建築物の付帯設備を柵で目隠ししている例

○眺望点から見える建築物に付帯する物置や温泉ポンプ施設などは、眺望の眺めに配慮し、見えにくい位置に設置するか、外壁や屋根を自然に馴染む色彩や材質とするなど目立たないように工夫する。



温泉ポンプ施設等は見えにくい位置に配置

物置等は外壁や屋根を自然に馴染む色彩として目立たないように工夫

○指定路線沿いの建築物のバックヤード（荷さばき場など）は、容易に望めない場所に配置するか、植栽や柵などで修景する。

【解説】空調の室外機や電気設備等の付帯設備、物置や温泉ポンプ施設等の小規模な建築物、宿泊施設や店舗等のバックヤードなどは、温泉街のイメージを損なわないよう、道路や眺望点からの見え方を意識し、目立たないようにその配置や色彩、材質などに配慮するか、街並みと調和した植栽や塀、柵などで修景しましょう。



※バックヤードに設置された建築物の付帯設備等は、設置場所や方法によっては景観に乱雑な印象を与えます。

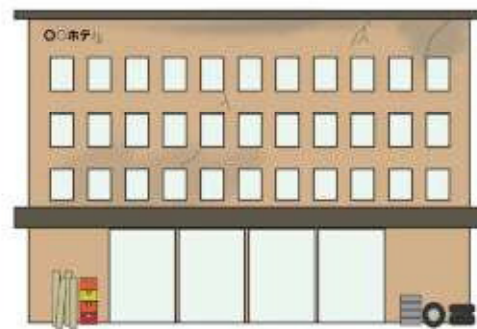


※バックヤードに設置する柵は自然素材が望ましいですが、難しい場合は、茶系の色彩を選定するなど周囲の景観に馴染むような色彩を使用しましょう。

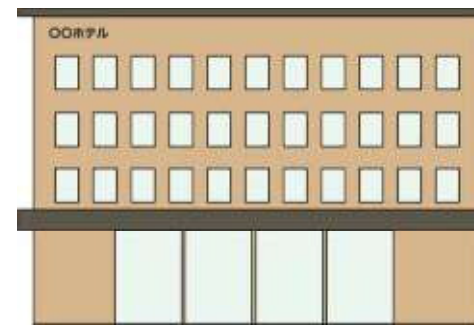
維持・管理

○温泉街としてふさわしい街並みが保たれるよう、建築物や工作物の外観の維持管理に努める。

【解説】日常的に温泉街としての景観の質が保たれるよう、外壁材等に耐久性や耐候性のある材料を使用したり、長期的な視点に立って建築物・工作物の修繕計画を策定するなど、将来に渡って維持・管理をできるように工夫しましょう。また、建築物や工作物の外観の老朽化や破損、汚れなどが生じた場合は、適時適切に修繕や清掃などを行い、美観の維持に努めましょう。



外観の修繕や清掃などを行っていない建築物



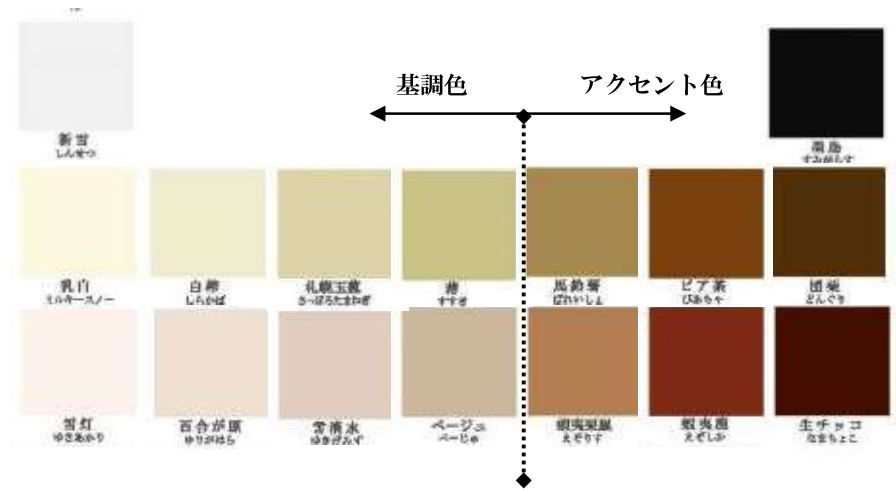
外観の修繕や清掃などを行っている建築物

地域のカラー（定山溪地区）

札幌の景観色 70 色をベースとし、この地域で現状多く使用されている色を地域のカラーとして整理しました。

平成 27 年度に実施した国道 230 号と中央線沿いに面した建築物の基調色とアクセント色をマンセル表色系によって調査した結果、以下の様になりました。この結果より、札幌の景観色 70 色の中から現在の定山溪地区で建築物外壁の基調色において多く見られる色相で絞ったものを右に示します。

※マンセル表色系 色の表し方の一つで、日本工業規格（JIS）にも採用されている色彩の基準のこと。一つの色を 3 属性（色相、明度、彩度）の組み合わせによって表現する。



【建築物外壁の基調色】

多く見られた色相：N（無彩色）、YR（黄赤）、Y（黄）
 多く見られた明度・彩度：どの色相も高明度・低彩度

【建築物外壁のアクセント色】

多く見られた色相：N（無彩色）、R（赤）、YR（黄赤）
 多く見られた明度・彩度：Nは高明度、R及びYRは中明度、どの色相も低彩度

札幌の景観色 70 色

市民のみなさんの意見や、調査・研究により、誰もが綺麗であると思える色彩を、70 色選んでいます。それぞれの色に風土イメージを連想しやすいように、札幌らしいオリジナルの色名をつけていますが、これは市民のみなさんの心に働きかけ心に留めておけるように名づけたものです。色から言葉へ、言葉から色へ。色から連想するイメージをひろげ、さらに色名から配色をイメージしてください。

俗に言う「向こう三軒両隣」は景観における意識の持ち方について重要なキーワードです。初めに計画建物の両隣を意識し、次に向かい側の建物も同時に眺め、さらに周辺へ目を配り、全体の調和がとれるように考えます。

10P 9.0/0.2 No.1 tone 新雪 (うすざくら)	2.5P 9.0/0.3 No.1 tone 薄雪 (ゆきあかり)	10P 9.0/0.5 No.1 tone 乳白 (ミルクスノー)	50P 9.0/0.5 No.1 tone 白粉 (しらぬい)	100 9.0/0.8 No.1 tone 札幌玉露 (さっぽろたまろく)	50P 8.5/1.0 No.1 tone 薄すみずみ (うすすみずみ)	7.5P 9.0/2.0 No.2 tone 馬鈴薯 (かぼちゃ)	2.5P 9.0/2.0 No.2 tone ピア茶 (ひあま茶)	10P 9.0/1.5 No.1 tone 団地 (くわがねビル)	色
50P 8.5/0.5 No.1 tone 雪灯 (ゆきあかり)	50P 8.5/0.5 No.1 tone 百合が原 (ゆりがはら)	7.5P 8.5/1.0 No.1 tone 雪清水 (ゆきみづ)	50P 8.5/1.0 No.1 tone 雪のこ (ゆきのこ)	1.5P 8.5/2.0 No.1 tone 薄すみずみ (うすすみずみ)	50P 8.5/2.0 No.1 tone 霞雲嵐 (かすみ嵐)	50P 8.5/2.0 No.1 tone 蝦夷産 (えぞ産)	50P 2.0/1.0 No.1 tone 生チョコ (なまチョコ)	10P 8.5/1.5 No.1 tone 団地 (くわがねビル)	色
10P 8.0/1.0 No.1 tone 雪灯 (ゆきあかり)	7.5P 8.0/2.0 No.1 tone 雪清水 (ゆきみづ)	50P 8.0/2.0 No.1 tone 雪のこ (ゆきのこ)	50P 8.0/2.0 No.1 tone 雪のこ (ゆきのこ)	50 7.0/2.0 No.1 tone 薄すみずみ (うすすみずみ)	50P 7.0/2.0 No.1 tone 霞雲嵐 (かすみ嵐)	50P 7.0/2.0 No.1 tone 蝦夷産 (えぞ産)	2.5P 7.0/2.0 No.1 tone ピア茶 (ひあま茶)	10P 8.0/1.5 No.1 tone 団地 (くわがねビル)	色
10P 7.0/1.5 No.1 tone カフェ・オーレ (カフェ・オーレ)	1P 7.0/1.5 No.1 tone ベージュ (ベージュ)	7.5P 7.0/2.0 No.1 tone 薄すみずみ (うすすみずみ)	50P 6.0/2.0 No.1 tone 雪のこ (ゆきのこ)	2.5P 6.0/4.0 No.1 tone 薄すみずみ (うすすみずみ)	50P 6.0/4.0 No.1 tone 霞雲嵐 (かすみ嵐)	50P 6.0/3.0 No.1 tone 蝦夷産 (えぞ産)	50P 6.0/2.0 No.1 tone ピア茶 (ひあま茶)	10P 6.0/1.5 No.1 tone 団地 (くわがねビル)	色
10P 5.7/4.0 No.1 tone ミルクが原 (ミルクがはら)	50P 5.7/4.0 No.1 tone 雪灯 (ゆきあかり)	2.5P 5.7/4.0 No.1 tone 雪清水 (ゆきみづ)	7.5P 5.7/4.0 No.1 tone 雪のこ (ゆきのこ)	10P 5.0/4.0 No.1 tone 薄すみずみ (うすすみずみ)	50P 4.0/4.0 No.1 tone 霞雲嵐 (かすみ嵐)	50P 5.5/3.0 No.1 tone 蝦夷産 (えぞ産)	7.5P 4.5/2.0 No.1 tone ピア茶 (ひあま茶)	10P 5.0/1.5 No.1 tone 団地 (くわがねビル)	色
7.5P 3.0/3.0 No.1 tone ベージュ (ベージュ)	50P 4.0/3.0 No.1 tone 雪灯 (ゆきあかり)	7.5P 4.0/3.0 No.1 tone 雪清水 (ゆきみづ)	50P 4.0/3.0 No.1 tone 雪のこ (ゆきのこ)	10P 4.0/4.0 No.1 tone 薄すみずみ (うすすみずみ)	7.5P 4.0/4.0 No.1 tone 霞雲嵐 (かすみ嵐)	50P 4.0/3.0 No.1 tone 蝦夷産 (えぞ産)	7.5P 2.5/4.0 No.1 tone ピア茶 (ひあま茶)	10P 4.0/1.5 No.1 tone 団地 (くわがねビル)	色
7.5P 2.5/3.0 No.1 tone 雪灯 (ゆきあかり)	2.5P 2.5/4.0 No.1 tone 雪清水 (ゆきみづ)	10P 2.5/4.0 No.1 tone 雪のこ (ゆきのこ)	10P 1.5/4.0 No.1 tone 薄すみずみ (うすすみずみ)	2.5P 2.5/4.0 No.1 tone 霞雲嵐 (かすみ嵐)	2.5P 2.5/4.0 No.1 tone 霞雲嵐 (かすみ嵐)	50P 2.5/2.0 No.1 tone 蝦夷産 (えぞ産)	50P 2.5/2.0 No.1 tone ピア茶 (ひあま茶)	10P 2.0/1.0 No.1 tone 団地 (くわがねビル)	色

(上段) マンセル値とは：色を表す 3 属性（色相、明度、彩度）を数値化して色を表現したもの

(下段) トーンとは：明暗、濃淡、派手地味など明度と彩度から生まれる色の調子

※この資料は、印刷のため実際のマンセル値とは異なります。正確には、塗装色見本を参考にしてください。